

／ 今日から使える ／

鹿児島方言講座

地域や島々で多彩な表現が魅力の鹿児島の方言。
ここでは、日常生活で使われてきた方言の一例をご紹介します。



上のイラストにARアプリをかざすと、鹿児島方言の音声がかかります。詳細は左ページをご確認ください。

まにまに だりょんや
どうくさしい もりゅてい

「お久しぶりです。元気になりましたか」という意味の大島地域の方言です。

主に奄美大島で使われ、親戚や友人に久しぶりに会った時などにこの方言が交わされます。

「まにまに」は「久しぶり」、「だりょんや」は「ですね」、

「どうくさしい」は「元気」、「もりゅてい」は「いらっしゃる」という意味です。

「いもり」の語尾に疑問形である「うてい」を付けることで「うにしていますか」という意味になります。

薩摩・大隅地域では

さひかぶい じゃったね
元気しちよったね

熊毛地域では

遠々しかな
元気いしとったか

監修・音声：シマユムタ伝える会

講師紹介

シマユムタ伝える会

シマグチ(方言)でのコミュニティーFM出演やイベントの開催のほか、学校で子供たちにシマグチを伝えていく活動を続けています。

答えはP30をみてくいやい!



挑戦!

鹿児島方言クイズ

大島地域編

「お召し上がりください」は

み より しょれ